

参加費

無料

農業の経営承継セミナー（農業者向けセミナー）

担い手の減少と高齢化が進行する中、早期に経営承継に取り組むことが承継後の経営発展につながるという調査結果が出てきています。一方、「何から取り組んだらいいのかわからない」「まわりに相談したらまだ早いといわれた」という声もあります。

このセミナーは、これから経営承継に向け、「どのように取り組むべきか」をテーマに実施します。

日時・場所

県内6地域（東青、中南、三八、西北、上北、下北）において、各1回開催します。

地域	日時	会場
三八	令和6年1月15日（月）14:00～16:00	八戸市総合福祉会館「はちふくプラザねじょう」研修室（八戸市根城八丁目8-155）
東青	令和6年1月16日（火）14:00～16:00	青森県総合社会教育センター第5研修室（青森市大字荒川字藤戸119-7）
西北	令和6年1月18日（木）14:00～16:00	五所川原市中央公民館 第1会議室（五所川原市字一ツ谷504-1）
中南	令和6年1月19日（金）14:00～16:00	弘前市民会館 第1 + 第2小会議室（弘前市大字下白銀町1-6）

※上北、下北両地域の開催は2月上旬の予定です。別途ご案内します。

対象者

各会場ともに上限50人（お早めにお申し込みください）

- 農業者**（特にこれから経営を承継する予定だが、何から取り組むのかお困りの方）
- 行政機関やJA所属で、担い手の確保・育成に係る施策の立案・実行にあたる方**
（農業委員・農地利用最適化推進委員・事務局担当職員、JA担当者、市町村・県担当者）
- 農業者等から経営承継についての相談に対応される方 等**

登壇者

経験豊富な専門家による概要説明と経営承継の経験者による事例紹介。さらには両者との意見交換の場を設けています。

専門家

村上 一幸

1/15・16・18・19

大手上場企業から中小企業、農業事業者まで、規模・業種を問わず支援を展開。

近年は、経営の持続的発展に向けた事業継続計画（BCP）の策定支援のほか、事業承継やM&Aの支援・セミナーを多数実施。

青森県の「思いをつなげる農業の第三者承継推進事業」では、農業法人の従業員承継の支援等に携わる。



- 株式会社ケミストリー 代表取締役社長
- 農林漁業事業承継センター 代表
- 中小企業診断士、事業承継士、JGAP指導員など

経営承継の経験者

秋竹 新吾

1/18・19

和歌山県有田市
高校卒業後、有田
みかんの大産地でみ
かん栽培に従事。

みかん農業の裕福さから、一転、豊作貧乏まで味わう。
55歳で仲間と共に会社組織へ、社長として生産・加工・販売を一気通貫で行う「6次産業化」を牽引
2017年社長を息子に継承すると共に会長職となる。



- 株式会社早和果樹園 代表取締役会長
- 平成29（2017）年秋の叙勲において「旭日単光章」受賞
- 2020年著書「日本のおいしいみかんの秘密」発刊

小岩 仁

1/15・16

岩手県一関市
農業大学校で畜産を学び、削蹄師の資格を取得。2005年に家業（農業）に入り、畜産と稲作を担当。

2016年に親（当時60歳）より事業を継承（33歳）。2018年3月には株式会社KOIWAを設立。
農産物の生産（稲作、露地野菜、畜産（肉用牛））、削蹄を行っている



- 株式会社KOIWA 代表取締役
- 農林水産省「より良い経営継承のための優良事例集」掲載

研修内容

地域の農業の継続の面からも経営承継は重要であることなど経営継承のポイントを専門家がわかりやすく伝えます。そして何から始めればいいのかがわかる「経営継承診断票」に取り組んでいただきます。身近な経営承継事例を紹介し、経験者と意見交換をすることで、これからすべきことがイメージできるようになります。

司会進行 日本政策金融公庫青森支店 竹本事業統轄
J-PAO上席コンサルタント 高田裕司

14:00	開会		
14:00-14:45	農業における経営の承継についてのポイント 講義	村上一幸氏	
	休憩5分		
14:50-15:20	承継経験者による事例紹介		
	1月15日(八戸市)、1月16日(青森市) 「親から子への承継と経営発展」 (親子間承継、稲作・野菜・肉用牛経営)	承継経験者(後継者) 小岩 仁氏	
	1月18日(五所川原市)、1月19日(弘前市) 「地域を牽引する農業法人の承継」 (親子間承継、果樹(みかん)経営)	承継経験者(先代経営者) 秋竹 新吾氏	
	休憩5分		
15:25-15:55	意見交換 ※参加者からの質疑応答中心	当日の登壇者	
15:55	アンケート他		
16:00	閉会		

申込方法

申込期限：令和6年1月5日(金)

必要事項をご記入の上、下記セミナー事務局までFAX等でお申し込みください。
なお、電子メールの場合は、この申込用紙の必要事項が分かるようにメール本文にご記入ください。

申込先：青森県農林水産部構造政策課農地活用促進G 宛て

FAX 017-734-8136

E-mail nouchikatsuyou@pref.aomori.lg.jp

お申込用紙				
所属				
氏名				
連絡先 (電話番号等)	電話			
	E-mail			
参加会場 (希望会場に○)	三八 (八戸会場) 1/15	東青 (青森会場) 1/16	西北 (五所川原会場) 1/18	中南 (弘前会場) 1/19

■主催：青森県 ■後援：日本政策金融公庫 青森支店

■お問い合わせ先

運営主体：NPO法人日本プロ農業総合支援機構(J-PAO) (TEL：03-6684-1015/担当：高田) にあい
事務局：青森県農林水産部構造政策課農地活用促進グループ (TEL：017-734-9462/担当：新相)